

第49回 東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会

福井大会

第48回 福井県公立小中学校教頭研究大会 福井大会

未来を生きる力を育む
魅力ある学校づくり

期日 令和3年 **10月28日** 木

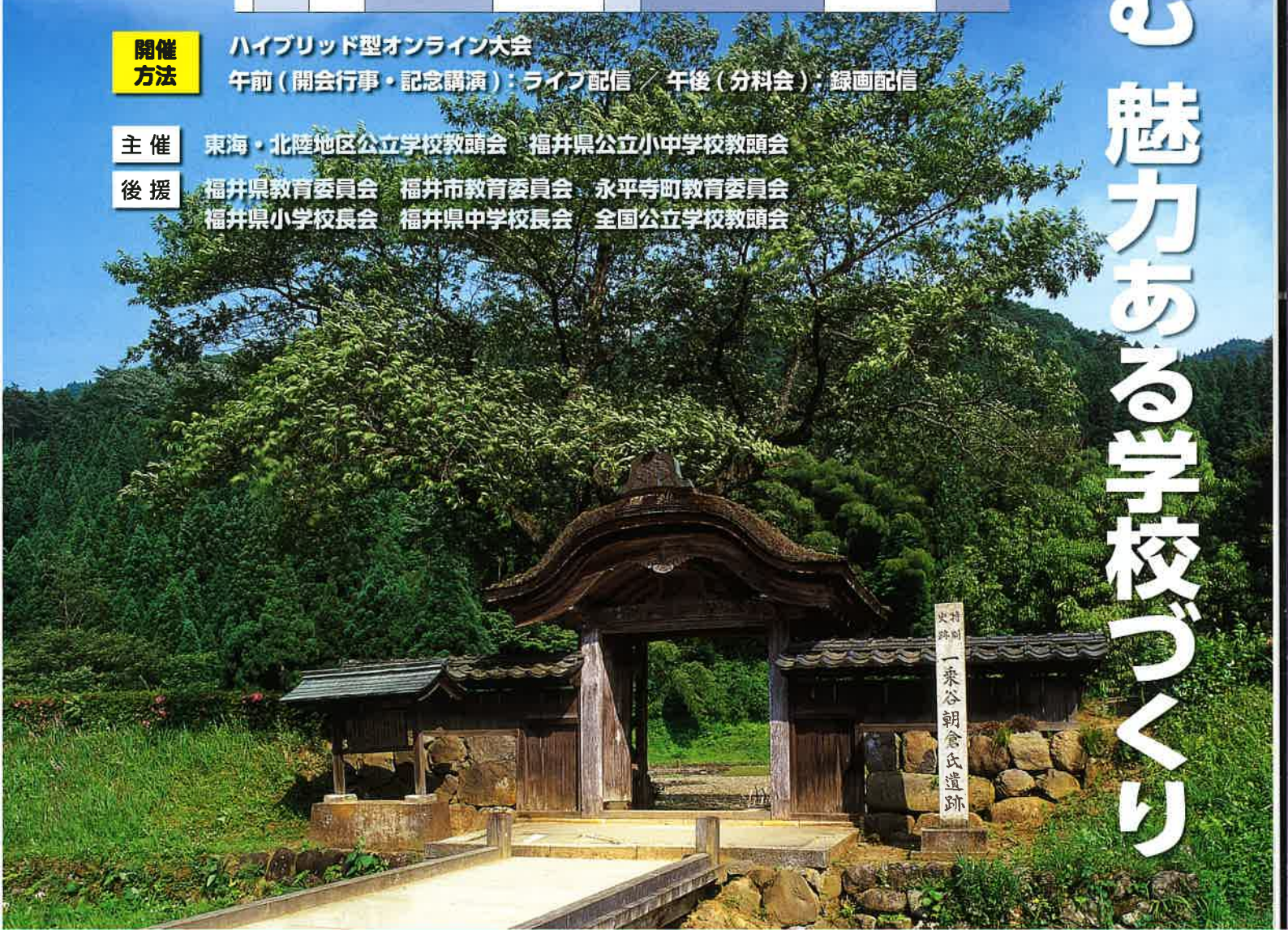
会場 **フェニックス・プラザ** 他

日程	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	受付	開会行事	記念講演	移動・昼食	受付	分科会		役員・理事 移動	役員・ 理事会	

開催方法 ハイブリッド型オンライン大会
午前（開会行事・記念講演）：ライブ配信 / 午後（分科会）：録画配信

主催 東海・北陸地区公立学校教頭会 福井県公立小中学校教頭会

後援 福井県教育委員会 福井市教育委員会 永平寺町教育委員会
福井県小学校長会 福井県中学校長会 全国公立学校教頭会





東海・北陸地区の副校長・教頭先生方、「ようこそ、福井県へ」と皆様を快くお迎えしたかったのですが、コロナ感染拡大防止策のため、開催日程の縮小と提言者の先生方みのみの参集型の大会となったことに対し、心よりお詫び申し上げます。

しかし、1日開催となりましたが、ここ福井市において、第49回東海北陸地区公立学校教頭会研究大会福井大会を開催できますことを嬉しく思います。また、福井県教育委員会、福井市教育委員会、永平寺町教育委員会をはじめ、関係諸機関からのご支援、ご援助をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

さて、本研究大会は全国公立学校教頭会の第12期統一研究主題「未来を生きる力を育む魅力ある学校づくり」の2年次の大会となります。昨年度の岐阜大会での研究をより深化、発展させながら、コロナ禍でのより意義のある教育のあり方やICT機器の活用に取り組んだ教育実践など、様々な視点で時代の変化に応じた魅力ある学校づくりについて、主体的に学び、研鑽し合うことは大変価値があります。また、私たち副校長・教頭は、学校における「扇の要」として、校長を補佐しながら、今日的教育課題に正対し、自らの資質の向上を図ることを求めています。本大会を支える「継続性、協働性、関与性」に焦点を当てた実践研究を通して、将来の予測が困難な時代（いま）において、志高く未来を創り出していこうとする「生きる力」を備えた、たくましい児童・生徒たちの育成へとつなげていければと願います。

県外の副校長・教頭先生方には、当日午前に行われる全体会と基調講演の様子をライブ配信（実施後は録画配信もします）し、午後の分科会の様子は大会終了時に録画配信いたします。大会要項に載せますQRコード等を用いてぜひご視聴ください。皆様の多数のご参加をお願い申し上げます。

最後になりますが、各学校の益々の発展と会員の皆様のご健勝ご活躍を心からお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和3年6月「福井大会」実行委員会

分科会	研究課題	分科会会場	提言者	
1	教育課程に関する課題	フェニックス・プラザ 大ホール	静岡県 熱海市立桃山小学校	佐藤 正和
			福井県 敦賀市立角鹿中学校	小島 義和
2A	子どもの発達に関する課題	フェニックス・プラザ 小ホール	石川県 金沢市立鞍月小学校 金沢市立押野小学校	杉谷 恵子 荒屋敷万里子
			福井県 勝山市立勝山中中部中学校 勝山市立鹿谷小学校	有島 直孝 佐々木美津子
2B	子どもの発達に関する課題	フェニックス・プラザ 地下会議室	岐阜県 岐阜市立島中学校 // 岐阜市立岩野田中学校	石神 康晴 長沼 正 猪野 美昭
			福井県 鯖江市鯖江東小学校 鯖江市鳥羽小学校	竹澤 勇 坂本 修一
3	教育環境整備に関する課題	ハピリン ハピリンホール	三重県 鈴鹿市立神戸中学校	樋口 智己
			福井県 越前市万葉中学校 越前市国高小学校	森岡 裕一 森 晴美
4	組織・運営に関する課題	福井県国際交流会館 第1・第2会議室	富山県 入善町立入善中学校	桶屋 宗伯
			福井県 おおい町立名田庄小学校 高浜町立高浜中学校	赤井 孝行 一瀬 泰史
5	教職員の専門性に関する課題	福井県教育センター 大ホール	愛知県 田原市立田原中学校	高橋 広明
			福井県 坂井市立平章小学校	小林愉美子

記念講演

〈演題〉

子どもの 脳とこころを傷つけない子育てとは

— 日常に潜むマルチリトメント（避けたい子育て）が脳におよぼす影響 —

〈講師〉 福井大学 子どものこころの発達研究センター 教授

友田 明美 氏

〈略歴〉

1987年 熊本大学医学部卒業

2003年～2005年 文部科学省在外研究員（米マサチューセッツ州マククリーン病院
発達生物学的精神科学研究プログラム）、ハーバード大学医学部精神科学
教室客員助教授

2006年 熊本大学大学院医学薬学研究部小児発達学分野准教授

2011年 福井大学子どものこころの発達研究センター教授（現職）同センター長・
医学部附属病院子どものこころ診療部長（兼任）

2009年～2011年・2017～2019年 日米科学技術協力事業「脳研究」分野グループ
共同研究日本側代表

2020年 文部科学大臣表彰 科学技術賞（研究部門）受賞



主 題	指導助言
よりよい小中連携を生かした教育課程	福井県 嶺南教育事務所 次長 江戸 義直
未来を担う力を育む保幼小・小中接続のあり方 —0歳から15歳までの「学びのつながり」づくり—	
子どもの発達に関する課題 —問題をかかえる子どもへの教頭の役割—	勝山市立 村岡小学校 校長 北内 範男
これからの社会に求められる資質・能力の育成 —ESDを軸にして—	
一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合うことのできる生徒の育成をめざして —学校間、家庭、地域との連携—	鯖江市 北中山小学校 校長 小田島範和
特別に支援が必要な児童・生徒を支える仕組の構築 —教頭の協働による支援体制の強化—	
子どもが楽しく安心して学べる環境整備 —コロナ禍における安全・安心な教育環境整備に係る教頭の役割—	越前市 南越中学校 校長 小林 英典
コロナ禍における安心・安全な学校づくり —家庭・地域・教職員との連携・協働を通して—	
小中連携したネットルールづくりの取組	高浜町立 高浜小学校 校長 朽木 史昌
組織の活性化に向けた教頭の役割 —3つの手だてを柱として—	
中学校区における課題への取組と連携の在り方 —各中学校区の実践を通して—	坂井市立 丸岡中学校 校長 水持 直幸
教職員の資質向上に向けた取組 —中学校区での連携事業を通して—	

会場案内

	会場	所在地	電話	
全体会	フェニックス・プラザ	福井市田原 1-13-6	0776-20-5060	
分科会	1・2A・2B	フェニックス・プラザ	0776-20-5060	
	3	ハピリン	福井市中央 1-2-1	0776-20-2901
	4	福井県国際交流会館	福井市宝永 3-1-1	0776-28-8800
	5	福井県教育センター	福井市大手 2-22-28	0776-23-1887
役員・理事会	ザ・グランユアーズフクイ	福井市大手 3-12-20	0776-24-3200	



全体会/分科会1・2A・2B 会場

フェニックス・プラザ



参加費
1,000円

申込み方法

参加者

各県(地区)事務局へ申し込む

- 各県事務局指定の期日までに申込後、
- 参加分科会は変更できません。

8月9日(月)までに
福井大会実行委員会へ

当日の現地参加者について：
提言発表者、東陸役員・理事、福井県内教頭

大会運営に関するお問い合わせ

福井大会実行委員会 (福井県公立小中学校教頭会事務局)
〒910-0854 福井市御幸3丁目10-20 近藤ビル1F
TEL・FAX: 0776-43-0236 E-mail: fk-kyoto@yo.mitene.or.jp

福井県公立小中学校
教頭会HP

<http://www.fukui-kyoto.jp/>